

南紀白浜コミュニティ放送株式会社  
令和5年10月期 番組審議会の報告

放送事業者は、放送番組の適正化を図るために定期的に番組を審議する番組審議会を行うことが、「放送法」で定められています。FM ビーチステーションでも、白浜町在住の9名の委員によって委員会を開催しています。令和5年10月24日に開催されました番組審議会の内容の一部をご報告します。

事務局：公私お忙しい中、出席を賜り誠に有難うございます。定時になりましたので開催させていただきます。本日視聴いただく番組は、「もうすぐ！しら・はぐ」です。4年ぶりの開催となる「みんな集まれ！しら・はぐフェスティバル」が、より盛り上がるように制作した特別番組です。作品展示や舞台発表を行う公民館サークルの活動日に取材を行い、「しら・はぐ」への思いや意気込みなどを中心に、各サークルをご紹介します内容になっています。ご審議の程よろしく願いいたします。

委員長 各委員からのご意見やご感想をお願いします。

委員 名称が変わる「メルシー2万人」のときは出店側で長年参加していた。放送では女性ばかりが出ていて、とても元気で楽しそうに喋っているのが印象的だった。

委員 楽しさがラジオから伝わってきた。中本さんが上手に聞き出してくれて、サークルの皆さんも普段通りに話されているようで、聴いていて頬が緩むような良い放送だった。

委員 それぞれのサークルの個性が伝わってきた。初めて出られる方のドキドキ感、対してベテランの貫禄や落ち着きもインタビューから伝わってきた。

委員 出演されていたフラサークルは毎年海開きのときに出演されていますか？

事務局 こちらのサークルは出演されておられません。

委員 「しら・はぐ」はどういう意味ですか？

委員 当時、公募したと思います。白浜をハグする、みんなで盛り上がろうという気持ちを込めて、当時中学生の男の子が選ばれたと記憶しています。

委員 詩吟は聴きごたえがあった。男性の喋り方もお腹から声が出ていてさすがと思った。

委員 色々なサークルを知ることが出来て良かった。これからも定期的にサークルを訪問して放送をしてほしい。

委員 とても良かった。こんな地域のおばちゃんたちの声が聴けるコーナーもあればよいと思う。

事務局 前向きに検討させていただきます。

ご審議有難うございました。今後ともご指導のほどよろしくお願い致します。